

第三回 菅平湿原シンポジウム

導入 「菅平湿原の土砂問題：経緯と課題」

筑波大学山岳科学センター菅平高原実験所 田中 健太

報告 「菅平水土里会の活動と菅平湿原の現況」

菅平水土里会・会長 下条 幹男

講演 「流域ガバナンス：人と自然の共生社会をめざして」

総合地球環境学研究所 奥田 昇

平成 29 年 11 月 6 日 (月) 15～17 時

菅平高原国際リゾートセンター 3 階ホール

(長野県上田市菅平高原1223-1751)

参加 無料 ・ 当日受付



平成26年に第三回シンポジウムを開き、農業・グラウンド・自然保護・観光・土砂対策などさまざま観点から菅平湿原のことを考えました。それから3年、菅平水土里会も湿原・農地の環境保全に尽力していますが、問題の解決にはまだ遠く、さらに切迫した被害の声も聞かれます。

今回は、琵琶湖周辺で流域の社会・自然問題に取り組む講師をお招きし、菅平湿原の問題を解決する糸口を探りたいと思います。

多くの方、様々な立場の方と一緒に、菅平湿原の将来を考えたいと願っています。どうぞお気軽にご参加ください。

主催：菅平水土里会 / 筑波大学山岳科学センター菅平高原実験所

問合せ：菅平水土里会（会長 下条幹男）0268-74-2666

